

国語特講

教科	科目名	単位数	学年・コース	教科書名	副教材
国語	国語特講	3	2年S選抜 (文系) 選択者	なし	『現代文読解問題 基礎編〈第2版〉』(駿台文庫) 『古典読解問題 基礎編』(駿台文庫)

学習目標	問題演習を通し、設問に対するアプローチの方法を学び、読解力と答案作成力を向上させる。
学習の進め方	1時間に1題、現代文と古文の演習を交互に行っていく。読解力の向上を主眼としているため、記述問題も積極的に取り上げる。適宜模試や大学入試の過去問も取り扱う。
評価対象・方法	授業の取り組みはもとより、定期テスト・小テスト、提出物を評価対象とし、総合的に評価する。
受講に向けての心構えと準備	大切なことは、自分の思考を客観化し、正答への筋道に納得しながら経験を積んでいくことである。語彙や文法等の下調べや習得は、事前に済ませておくこと。どんな問題に対しても筋道や根拠を明確にし、主体的に授業に臨む姿勢が求められる。

	学習事項	学習内容	備考
一学期	評論 1～3 古文 1～4	演習をしながら設問に対するアプローチの方法を身につける。	第1回スタディサポート (4月)
	中間試験		
	小説 1～3 漢文 1～3	演習をしながら設問に対するアプローチの方法を身につける。	
	期末試験		
二学期	評論 4～6 古文 5～8	演習をしながら設問に対するアプローチの方法を身につける。	第2回スタディサポート (9月)
	中間試験		
	随筆 1～3 漢文 4～7	演習をしながら設問に対するアプローチの方法を身につける。	第1回進研模試(11月)
	期末試験		
三学期	評論 7～9 古文 9～12	演習をしながら設問に対するアプローチの方法を身につける。	第2回進研模試(1月)
	学年末試験		